

3月4日の星空(見どころ)

- **金星と木星が大接近。** (日の入り~1時間くらいで沈みます。) 西の空でとても明るいのですぐわかります。明るい方が金星です。

- **冬の代表的な星座のオリオン座**

月齢は12.1で、3日後に満月を迎え、かなり明るい月夜になります。その結果星は見えにくいのですが、明るい1等星の星が多い時期なので、探すことができます。

- **冬のダイヤモンド (1等星の六角形)**

- ① 月の近くにふたご座のポルックスがあり、近くに兄弟の星がならんでいます。
- ② その右上にぎょしゃ座のカペラです。
- ③ その右下に赤い星が二つ並んでいますが暗いほうがおうし座のアルデバランです。もう一つの明るい方は火星です。火星はたまたまダイヤモンドの中に入っただけで季節とともに移動していきます。
- ④ 4番目はオリオン座の右側の足元にあたるリゲルで、青白く輝いています。
- ⑤ 5番目は地球から見える恒星では一番明るいシリウスです。
- ⑥ 6番目はシリウスの左上にあるこいぬ座のプロキオンです。

※①~⑥を結ぶと、少しいびつですがダイヤモンドの六角形となります。

3月22日ごろは、新月に近くなり空が暗くなるため、ダイヤモンドがより輝いて感動的な美しさになります。

- **冬の大三角**

冬のダイヤモンドの⑤と⑥、そしてオリオン座のベテルギウスを結んだ三角形になります。ベテルギウスも1等星ですが、ダイヤモンドの6星の内側で輝いています。

1等星は全天で21個だけで南会津から見えるのは15個だけです。そのうちの7個が集まっている豪華な星空になります。

